ADC **からのお知らせ** No.125 (2010/07/23)

■第２回 IRAF 講習会 (ソフト開発) のお知らせ【事前案内】

国立天文台 天文データセンターでは、IRAF を活用した解析ソフト開発
に関する講習会を主催しています。
既に７月１２ - １４日に第１回を開催しましたが、
第２回 IRAF 講習会を下記の日程で開催する予定です。

第２回 IRAF 講習会（ソフト開発）
日時：２０１０年１１月２４日（水）９時 ～ ２６日（金）１７時
講師・講習内容 (予定)：
安田 直樹 氏（東大・IPMU）
「Python と C/C++ プログラムを連携させた解析プログラム」
中島 康 氏 （国立天文台）
「PyRAF 入門」
場所：国立天文台三鷹　総合情報棟２Ｆ共同利用室Ａ
対象：IRAF,Python を活用した解析ソフト等の開発を目指す人
※本講習では IRAF (2.14.1) を使用します。
受講者は IRAF (2.14.1) が使えることを前提としますが、
IRAF の CL スクリプトの経験は無くても大丈夫です。

なお、端末数の制限から、募集定員は１０名程度となる見込みです。

※これまでの講習会の講義資料は、天文データセンターの Web サイト
https://www.adc.nao.ac.jp/J/cc/public/koshu_shiryo.html#iraf_prog
で参照できます。
※若干ですが旅費の用意があります。ただし、残念ながら学部学生には支給
できません。悪しからずご了承ください（自費による参加は可能です）。

興味をお持ちの方は予定を確保しておいていただければ幸いです。
参加募集も含めた正式な案内につきましては、後日改めてお知らせ致します。